

健康長寿社会をつくるための 電気電子工学技術を用いた 革新的メンタルヘルスケアイノベーション

徳島大学産学官連携推進部では、平成26年度文部科学省事業「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業」の一環として産学官連携、異分野研究および他部門人材の融合によって社会実装を意識したイノベーションの創出に向けた仕組みとネットワーク構築を目的に「対話型ワークショップ」を下記内容で開催します。

現在、本学には、医学部と工学部とが連携しながら研究開発を進めているメンタルヘルスケアイノベーションがございます。本事業では、このうちの①腸音（腸や胃の輪状筋が行う収縮運動に伴って発生するゴロゴロという音）の収集解析によるストレス評価技術と②光や映像を用いたストレス制御技術とに焦点をあてます。これらシーズを基に、フューチャーセッションによる創造的な対話を行います。社会のニーズに対応した製品化のための具体的なアイデアを楽しみにしております。ぜひ、社会に貢献できる商品と一緒に産み出しましょう。ワークショップは初めてという方も、お気軽にご参加下さい。大勢の皆様のご来場をお待ち申し上げます。

■日時：2014年11月28日（金）13時30分～16時30分

■会場：徳島大学 蔵本キャンパス 青藍会館 大会議室

◆事業概要及びテーマの説明：

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
地域総合医療学 特任教授 岡久 稔也

◆ワークショップ：

テーマ「健康長寿社会をつくるための電気電子工学技術を用いた
革新的メンタルヘルスケアイノベーション」について

◆対象：徳島大学学生、教職員及び関係機関

※企業、徳島県商工労働部、徳島県立工業技術センター、
医療機関（医師、看護師、保健師）、学生および本学教職員等

■ 参加をご希望の方は、右記の連絡先まで、
氏名、所属、役職(学年)、E-mailをお知らせください

■ 申込み先
徳島大学産学官連携推進部(担当:高島)
電話:088-656-7592 (内線82-4951)
E-mail:iag-office@tokushima-u.ac.jp